

平成27年度学校目標設定報告書

次のとおり学校目標を設定しましたので報告します。

学校目標	取組の内容	
	具体的な手立て	評価の観点
地域に愛される総合学科高校づくりを進め、その特色を生かした教育活動を推進する	<ul style="list-style-type: none"> 総合学科の特性を活かした3年間一貫したキャリア教育を中心に据え、クラス活動を基本にしながらも一人ひとりに対するガイダンス・履修指導を充実させる 授業や行事、また伝統・文化教育実践活動等の機会を通して、国際・民際を意識した生徒の主体的活動を促進し、グローバル人材の育成を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 総合学科の特性を活かし、生徒一人ひとりに対応する十分なガイダンス・履修指導が行えたか 卒業時満足度%が前年度以上か 国際・民際の主体的取組が行われたか
基本的な生活習慣・規範意識の確立を図り、自律した市民として求められる能力の育成を図る	<ul style="list-style-type: none"> 3年間一貫した生活指導および独自のキャリア教育により、自律的な生活態度や社会人にふさわしいマナー・モラルを身につけ、社会正義に関心を持ち、思いやりの気持ちを持って行動する生徒の育成を目指す 教育相談体制を充実させ、誰もが健やかに安心して高校生活を送ることができる支援体制を充実させる。在県入学生生の支援体制を充実させる 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全の意識、SNS等のリスク意識が高められたか 相談体制を充実させ、困っている生徒に建設的な具体策を提示できたか 在県生徒の困り感に十分対応出来たか
生徒の自主的学習態度を育成し、「確かな学力」を定着させる授業づくりを進める	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の自主的・意欲的学習態度を引き出す工夫をテーマに、組織的な授業改善研究に取り組み、生徒が自ら学ぶ姿勢を育む 一人ひとりの進路希望の実現を可能にする授業の構築を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 学校全体で取り組む組織的な授業改善研修の成果を実践に結びつけられたか 学業に対して意欲的なチャレンジをする生徒が増えたか
本校独自のキャリア教育を推進し、外部の教育力も積極的に活用しながら、生徒が主体的に進路決定できるようにする	<ul style="list-style-type: none"> 入学から卒業まで一貫した本校独自のキャリアプログラムを着実に進める 外部の機関と連携して社会体験や職業体験、上級学校への体験入学等の取組を充実させキャリア形成へのモチベーションを高める 一人ひとりの希望進路について各自が主体的に研究し実現に向かった努力ができるよう促す 	<ul style="list-style-type: none"> 本校独自のキャリアプログラムを進め、一人ひとりのキャリア意識が充実し、全ての生徒が主体的な進路選択ができたか 全員の生徒が何らかの社会体験、上級学校体験等に参加したか
校内での生徒会活動や部活動をより一層活性化させる 校外の様々な活動への参加を通し、生徒の自主性の育成を図る	<ul style="list-style-type: none"> 部活動、生徒会行事の主体化を高め、生徒の高校生活に対する充実感を増すとともに、各種特別活動等の運営を通して、コミュニケーション能力、課題解決能力の獲得を促す 地域や地域施設等におけるボランティア活動への参加を促し、生徒の積極的な社会参加を支援し、その活動を通して自主的な活動への意欲を育成する 	<ul style="list-style-type: none"> 部活動加入率、継続率が増したか、部活や行事で生徒の主体性を活かす機会を増したか 全生徒が部活もしくは何らかのボランティア体験をしたか
生徒・職員の防災・減災意識を高め、命を守る活動を実践する 職員の事故不祥事を防ぐ	<ul style="list-style-type: none"> 地域と協働した防災避難計画の立案と避難訓練を実施する 成績処理に関する事故を防ぐ 公費、私費の執行の適正手続きを徹底して透明化をはかる 風通しのよい職場作りを推進する 	<ul style="list-style-type: none"> 地域と協働した防災訓練が実施出来たか 成績処理の事故が0であったか 予算執行に係る事故が0だったか
<p>(教育理念)「智・徳・体」ものごとの道理を知り、正しい判断を下す能力の育成・精神的、道徳的に優れた品性・人格の形成、健全に育まれた身体の育成 (教育目標)「向学心に富み、感性豊かに自立し、国際社会に寄与する人材の育成」 生徒が、勉学に勤しみ、人権感覚を磨きつつ協働意識を向上させ、自立した社会人として国際社会で活躍できる人材に育つことを目標とする。</p>		